

令和7年度 福岡市NPO・ボランティア交流センター指定管理評価報告

1 施設概要

- (1) 名 称：福岡市NPO・ボランティア交流センター（愛称：あすみん）
- (2) 所 在 地：福岡市中央区今泉一丁目19-22 天神クラス4階
- (3) 業務内容：NPOやボランティアなどが行う市民公益活動の支援
〔①情報の収集及び提供 ②調査及び研究 ③研修及び講座の実施
④相談 ⑤施設の提供〕
- (4) 施設の役割

NPOやボランティアなどによる市民公益活動に関する情報及び交流の場の提供により、市民の自主的かつ自発的な活動の促進を図る。

2 指定管理者

- (1) 「あすみん」マネジメントグループ
構成団体：特定非営利活動法人 九州コミュニティ研究所（代表者）
株式会社ミカサ
- (2) 評価対象期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日（1年間）
（指定管理期間：令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間））

3 評価方法

- (1) 指定管理者による自己評価
- (2) 市による評価
指定管理者から提出された令和7年度事業報告書、自己評価書及び収支決算書等の確認、実地調査及びヒアリング等を実施し、別紙「評価シート」の評価項目ごとに点数を付して、評価を行った。

4 評価基準

別紙「評価シート」のとおり

5 評価結果

(1) 総合評価	B
(2) 所見	前年度と比較し、利用者数及び登録団体数が増加しており、利用者満足度も高い水準を維持している。コーディネート力を活かした講座や相談の実施、企業・大学・学生・NPO など多様な主体との連携による事業展開、デザインスキルを活用したチラシ作成や SNS・ホームページを活用した効果的な情報発信により、利用者の拡大につなげている。 また、物価高騰や電気料金の上昇といった外部要因の影響を受ける中、登録更新手続きの電子化やキャッシュレス決済の導入などによる業務の効率化、省エネルギーの取組みを進めることで、経費の抑制とサービス水準の維持・向上を両立し、安定した施設運営を行っている。

【参考】総合評価判定基準

A	特に優れている
B	優れている
C	標準である
D	やや劣っている
E	劣っている